

2016年12月2日

経年木材の音質向上効果を付加する“人工熟成響棒”を採用したウッドコーンスピーカーの2モデル

スピーカーシステム「SX-WD9VNT」「SX-WD7VNT」を発売

■「SX-WD9VNT」: ウッドコーンシリーズ定番のフルレンジモデル

■「SX-WD7VNT」: 11cm ウーハー & 2cm ツィーター搭載の2ウェイモデル

株式会社JVCケンウッドは、JVCブランドより、優れた音響特性を持つ“木”を振動板に採用した「ウッドコーンスピーカー」搭載のスピーカーシステム「SX-WD9VNT」「SX-WD7VNT」の2モデルを12月中旬より発売します。

2モデルとも、キャビネット内部に配置された響棒の1つに、特定条件下の加熱処理を行って経年木材の音質向上効果を付加する「人工熟成処理」を施し、音場空間の拡大といった、より高い音楽表現力を実現しています。

「SX-WD9VNT」は安定した定位感を実現するウッドコーンスピーカー定番のフルレンジモデル。「SX-WD7VNT」は、11cm ウーハー & 2cm ツィーターを搭載した2ウェイモデルです。

品名	型名	希望小売価格(税抜き)	発売時期
スピーカーシステム	SX-WD9VNT	オープン価格	12月中旬
	SX-WD7VNT		



<企画意図>

“原音探究”をコンセプトとし、当社独自の「ウッドコーンスピーカー」を搭載したオーディオシステムは、繊細な音楽空間表現で高い評価を得てきましたが、ユーザーからは、オーディオセットの組み合わせの選択肢として「ウッドコーンスピーカー」単体販売への要望が多く寄せられていました。

その要望に応え、このたび当社は、これまで高い評価を得ているモデルに、“人工熟成響棒”などのさまざまな音響技術を搭載し、単品スピーカーモデルとして新たに開発した「SX-WD9VNT」「SX-WD7VNT」の2モデルを発売します。

長年愛用した楽器や、使い込まれた木製スピーカーが音質的に優れた特性を持つことは広く知られています。これらは時間とともに木の構成成分が部分的に変質し、異方性が高まることに起因していると考えられています。この木の特性に着目し、本機はキャビネット内のさまざまな音質向上効果に作用する響棒の1つに、特定条件下の加熱処理を行うことで、木材に経年効果を付加させる「人工熟成処理」を実施。これにより、音場空間の拡大、解像度の向上、低音の重厚さの改善、臨場感の向上など、より高い音楽表現力を実現しました。

<2モデル共通の主な特長>

1. 音楽表現力を高める人工熟成チェリー響棒の採用

エンクロージャー内に配置している数種類の響棒の中で、前方に広い音楽空間を再現するのに一番効果の高い、ウーハーユニット下のチェリー響棒に「人工熟成処理」を実施。それにより、音楽空間の拡大、解像度の向上、低音の重厚さの改善、臨場感の向上など、より高い音楽表現力を実現しています。



2. スピーカーターミナル部にステンレスネジを採用

本体背面にあるスピーカーターミナルの固定用ネジ4本(鉄/ニッケルメッキネジ)のうち、左上のネジをステンレス素材に変更することにより、音の輪郭が鮮明になり、より広い音響空間を実現します。

3. さらなる解像度向上・音楽表現の向上のためのこだわりの技術

メイプル材チップ吸音材を再調整するとともに、内部配線の処理方法を変更。解像度と音楽表現をさらに向上させています。

<「SX-WD9VNT」の主な特長 >

1. 9cm 異方性振動板を採用したフルレンジウッドコーンスピーカーを搭載

音の伝播速度を向上させるため、チェリー材の薄板シートをウッドコーンに最適配置した異方性振動板採用 9cm フルレンジスピーカーは、コンパクトなサイズながら、より広い空間表現と解像度の高いサウンドを実現します。



< 異方性振動板 >

2. 躍動感のある低域再生を実現する大型マグネット&ウッドブロックを採用

力強く躍動感のある低域再生を実現するため、大型のメインマグネットを採用。また、ユニット磁気回路の後部には、メイプル材を使用した大型八角形のウッドブロックを装着。装着位置を最適化することにより、ダクトから生じる不要な高域成分を制御し、低音エネルギーを増強させて、重心の低い低域再生を実現します。



< スピーカーユニット構造 >

3. 美しい外観に加え、豊かな空間表現を実現するチェリー無垢材を使用したキャビネット&独自の内部構造

スピーカーキャビネットには見た目にも美しく、また音の響きや広い空間表現の再現が可能なチェリーの無垢材を採用。また、内部構造は楽器でも採用されているチェリー材の響棒を使用し、剛性を高めると同時に繊維方向などもこだわった竹響板を最適配置し、重心の低い低域再生と音のスケール感の拡大を実現しています。さらに、メイプル材の木製チップ吸音材が楽器の音色を際立たせることを可能としています。



< メイプルの木製チップ >

4. 選定された“木”のパーツによるさまざまな高音質化技術

伝播速度に優れた“木”を薄さ 80 μ に削り出して加工したボイスコイルボビンを採用。音の伝達ロスを抑え、解像度を高めました。また、磁気回路にはアルミニウムショートリングや銅キャップを採用し、ひずみを抑制するとともに、センターキャップ内に発生する音を処理するためにポールピース上部へメイプル材の吸音材を装着し、クリアなサウンドを豊かに再生します。



< ウッドボイスコイル >



< スピーカー内部構造イメージ >

< 「SX-WD7VNT」の主な特長 >

1. 11cm ウーハー & 2cm ツィーター搭載の 2 ウェイスピーカー採用

- ・ウーハー部には、音場空間をより大きくし、解像度を大きく向上させるチェリー材の薄板シートを装着した異方性振動板を採用。また、センターキャップ内での音の濁りを抑制するため、ポールピース上部にメイプル木片を装着しています。
- ・艶やかで伸びやかに響くクリアな高域再生を実現するために、ツィーターユニットのエッジ素材にはシルク繊維を、ボイスコイルには高純度 99.9999% の OFC ボイスコイルワイヤーを採用。さらに、振動板内の音の濁りを軽減するため、ポールピース上部にスプルー木片を装着しています。
- ・ひずみを最小限に抑えるために、磁気回路にアルミショートリング(ウーハー部)、銅キャップ(ツィーター部、ウーハー部)を採用。



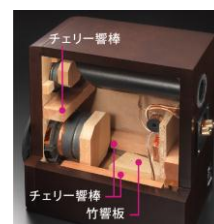
チェリーのシートを装着

2. チェリー材のウッドブロックとメイプル材の木製チップ吸音材を採用

ウーハーおよびツィーターの磁気回路後部へ装着した八角形チェリー材のウッドブロックは、不要な振動や高域成分を低減するとともに、重心の低い低域とクリアな高域再生を実現します。またメイプル材の木製チップ吸音材が、楽器の分離を向上させ、クリアで解像度の高いサウンドを実現します。

3. 広い音楽空間表現を追求したキャビネット構造

音の解像度の向上や重心の低い低域再生、また、さらなる音場表現の拡大を目指し、スピーカーキャビネット内部には竹の響板とチェリー材響棒を最適配置し、楽器の分離などの表現を向上させています。



< キャビネット内部構造 >

< 主な仕様 >

型名	SX-WD9VNT	SX-WD7VNT
形式	1 ウェイバスレフ型	2 ウェイバスレフ型
使用スピーカー	9cmウッドコーン×1	11cmウッドコーン×1 2cmウッドドーム×1
定格入力(JIS)	12.5W	25W
最大入力(JIS)	50W	100W
定格インピーダンス	4Ω	4Ω
再生周波数帯域	55Hz～30,000Hz	55Hz～50,000Hz
出力音圧レベル	82dB/W・m	81dB/W・m
クロスオーバー周波数	—	11,000Hz
寸法	(幅)120mm×(高さ)161mm×(奥行き)264mm (スピーカーターミナル、サラネット含む)	(幅)149mm×(高さ)262mm×(奥行き)249mm (スピーカーターミナル、サラネット含む)
質量(1本)	2.2kg	4.2kg
付属品	スピーカーコード(1.5m)×2	スピーカーコード(1.5m)×2

< 商標について >

- WOODCONE(ロゴ)は、当社の登録商標、または商標です。
- その他、記載されている会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。

本件に関するお問い合わせ先

【報道関係窓口】 株式会社 JVC ケンウッド 企業コミュニケーション統括部 広報・IR・SR 部
TEL : 045-444-5310 〒221-0022 神奈川県横浜市神奈川区守屋町三丁目 12 番地

【お客様窓口】 JVC ケンウッドカスタマーサポートセンター
TEL : 0120-2727-87(固定電話からはフリーダイヤル) /
0570-010-114(携帯・PHS からはナビダイヤル) / 045-450-8950(一部 IP 電話)

本資料の内容は報道発表時のものです。最新の情報と異なる場合がありますのでご了承ください。